

# 福島県

F U K U S H I M A

# 看護連盟だより

第22号

平成24年1月発行

発行所／福島県看護連盟 郡山市本町1丁目19番8号 生天目ビル1階 TEL (024) 973-8819 発行責任者 笹原和子

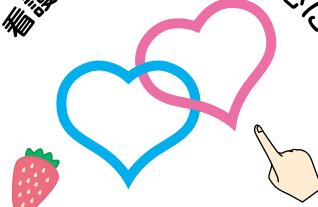


謹賀新年

## CONTENTS

●会長より	P2
●平成23年度役員・支部長紹介	P2～P3
●国政報告会・国会見学	P4
●看護部長ワークショップ・ポリナビワークショップ	P5
●看護連盟って何?	P6
●私たちの代表議員	P7
●瑞宝単光賞受賞 ●あおぞら ●編集後記	P8

看護の心を、みんなの心に



ハートを擦るといちごの香りがします。

# 会長より



新年おめでとうございます。

昨年は東日本大震災やそれに伴う原発問題で大変な状況に置かれました。全国の皆さまから心温まるご支援をいただきました事、改めて感謝申し上げます。

福島県看護連盟は23年度の総会で新体制になりました。次回も看護の代表を必ず国政に送ることが目標です。組織力を更に強化して、役員・支部長を中心に隅々まで浸透する活動をしていきたいと思います。

福島県看護連盟 会長 笹原和子

平成

副会長



服部幸子  
自宅

副会長



佐藤志保子  
会津中央病院

幹事長



本内敦子  
福島県看護連盟

監事



斎藤多美子  
大原医療センター

監事



目黒文子  
福島県立医科大学附属病院

顧問



佐藤栄子  
自宅

顧問



高杉ヨシミ  
自宅



## しゃくなげ支部



支部長  
福田玲子

しゃくなげ支部は、看護職を退職後も連盟会員を継続し、県内全域を対象としたO B者50人の組織です。親睦を計りながら連盟会員の誇りを胸に幅広い人脈を活かし連盟の目的達成の為、看護職代表者を国政に送れるよう力を注いでおります。

## 会津地区

会津地区は、5人の支部長に副会長・幹事が加わり、7名で毎月1回会議を開き、現場の声や活動を行う上で困っていることを持ち寄り、情報を共有してます。それに加え青年部委員が活動しやすいようかかりををしていきたいと会議で話し合ってます。

幹事 小林佳世子 ゆきわり荘



会津第1支部長  
岩沢ミワ子  
特別養護老人ホーム枝雪春苑



会津第2支部長  
湯田ひろ子  
竹田総合病院



会津第3支部長  
村松浩美  
高田厚生病院



会津第4支部長  
板橋ケイ子  
有隣病院



会津第5支部長  
佐藤延子  
坂下厚生総合病院

## 県南地区



**新** 県南地区には3つの支部があります。年4回の合同会議は青年部と合同で実施しているため、若手会員の活動が活発です。高階議員の選挙では、地域に密着した病院・施設の強みで、会員比率264%と県内で2番目の得票数でした。今後も地区一丸となって頑張ります。

幹事 川井陽子 白河厚生総合病院



県南第1支部長  
佐藤弘美  
白河病院



県南第2支部長  
神永ハル  
塙厚生病院



須賀川支部長  
鈴木良一  
池田温泉病院

## 県北地区



県北地区は、7支部で構成されています。月に1回支部長と役員の合同会議を行い、連盟活動を進めています。ベテランの支部長なので、結束力もあり楽しく活動（連盟のみならずいろいろな情報交換をしています）を行っています。

幹事 原恵理子 北福島医療センター



福島第1支部長  
伊藤美津子  
福島赤十字病院



福島第2支部長  
平田憲子  
介護老人保健施設めがみ



福島第3支部長  
沼崎美津子  
南東北福島病院



福島第4支部長  
中村トヨ子  
しのぶ病院



福島第5支部長  
大内喜美代  
北福島医療センター



福島第6支部長  
高橋美代子  
桝記念病院



福島第7支部長  
根本キミイ  
福島第一病院

## 23年度 役員・支部長紹介



## いわき地区



幹事  
薄井公子  
矢吹病院

いわき地区には、2支部があります。いわき全体をカバーしている第1支部と、かしま病院を中心とする第2支部です。両支部共に、支部長を中心として会員の皆様のあたたかいご支援、ご協力により活動しています。



いわき第1支部長  
斎藤光子  
舞子浜病院



いわき第2支部長  
生天目里美  
かしま病院



県中第2地区は5支部となり、会員は約1,200名で16施設となりました。今年度は、各施設との連携を強化しながら、地区における組織力を高めたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

幹事 斎藤ちづ子 太田熱海病院



新

郡山第1支部長  
佐藤美重  
星総合病院



新

郡山第4支部長  
伊東三弥子  
総合南東北病院



郡山第6支部長  
高野章子  
今泉西病院



郡山第7支部長  
遠藤利子  
太田熱海病院



新

三春支部長  
遠藤明子  
公立小野地方総合病院

## 相双地区



新

幹事  
渡部京子  
鹿島厚生病院

相双地区は、今回の震災と原発事故により、多くの会員の生活・職場環境を変えてしまいました。厳しい中で前に向って歩んでいます。初めて幹事の大役を受け、支部長と共に現場の声を生かす為に活動をしていきたいと思います。



相馬支部長  
羽根田民子  
鹿島厚生病院



双葉支部長  
賀村恭子  
自宅

# たかがい恵美子参議院議員 国政報告会

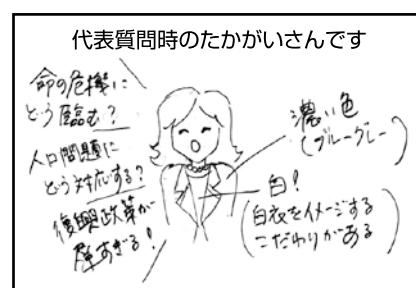
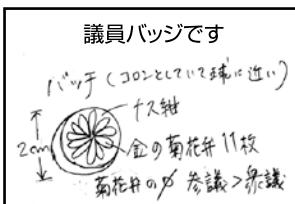


期日 平成23年11月5日(土)  
13:30~15:30  
会場 福島ビューホテル  
出席 253名

たかがい氏の参議院議員バッジが会場の一人一人に回覧される中、行われた。11月2日の参議院本会議代表質問の3日前、小泉進次郎議員とポリナビで一緒になり、質問時の服装は「絶対、濃い色がいいですよ」と助言を受けた話、代表質問は貴重な機会であり議員1年生で指名され光栄だった話、先輩議員にまだ名前を覚えられていないが「看護のの人」と印象付けはされている話からはじまり、看護師の給料を5万円アップさせたい話、震災時は、他の議員が帰宅する中、「緊急時は現場を離れるな!」の教えを遵守し党会館へ泊り込み、被災地の要請にいち早く応えることができた話がなされた。また、「被災地の看護師が病院から次々出ていくのはどういうことか」と詰め寄られたが、疲労が蓄積した看護師を休ませる措置であったことをつきとめ誤解を解いた話、政治を動かすには看護職の国会議員を増やさなければならない話等、話は熱く私達に感動を与えてくれた。そしてバッジが会場を一周したかがい氏のスーツの襟に到着し、報告会は終了した。



看護職の代表として、力一杯走り続いている姿を受け止めた。看護職の議員を増やすなければならない意味を受け止めた。



広報委員長 仲村 和子

## 国会見学



### 看護現場の問題を国会に伝えてきました。

国会会議中のご多忙の中、高階恵美子議員や阿部俊子議員、そして岩城光英議員、森まさ子議員が参議院議員会館で私たちを歓迎してくださいました。

今年度の国会見学は、例年と違い県内各地区の代表者5名が、県内選出議員にベッドサイドの問題を提言しました。そして、高階恵美子議員の執務室を見学し、記念写真を撮るなど楽しむことができました。私たちは、代表議員の活躍に尊敬と誇りをもって満足できた国会見学となりました。



# 看護部長ワークショップ



期日 平成23年11月26日(土)  
10:00~15:00

会場 杉妻会館

出席 72名

## 看護管理者の政策過程への参加について学習しました。

南東北春日リハビリテーション病院 看護管理マネージャー 菊池 富士子

南東北春日リハビリテーション病院は、平成17年6月に開設、7年目の病院です。回復期リハは、平成12年に医療制度として現在では6万床にまで増加、急性期から回復期そして維持期(生活期)という機能分担が確立しつつあります。

開設当時、看護連盟の加入者は0でした。なぜ? 看護連盟の活動を知らなかったのです。リハ専門病院としてどのように看護を発揮するのか模索していく中でやはり職能団体の加入が必須と考え、平成21年度から全員が加入しました。

今回「看護部長ワークショップ」に参加し、各支部それぞれが試行錯誤しながら活動していること、このリーダー方が看護組織を良い方向へと導いてくれていることを実感しました。

そして、看護がチームの中で発揮できるのは環境改善に取り組んだ結果であることを看護職員に認識してもらい、トップダウンでの判断ではなくボトムアップできるような組織にしたいと思います。今後とも、どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。



# ポリナビワークショップ



期日 平成23年12月3日(土)  
13:00~16:00

会場 福島県看護会館みらいホール

出席 115名

## 「座談会inFUKUSHIMA」というテーマで、第2回目のポリナビワークショップを青年部委員が主催で開催しました。

青年部委員が中心となり、支部青年部の協力の下に、グループワークが行われました。

3,11の東日本大震災の傷跡がいまだ癒されていない状況の中で、積極的に意見の交換が行われました。震災直後は、看護師の使命感と家族の心配という板挟みの中で、必死に患者に寄り添った様子が垣間見ることができました。投票箱には看護協会と看護連盟の違いは何か、看護連盟のメリットは何か、看護師の疲れはどうすればよいのかなどの質問があり、県役員がそれに答えるというユニークな取り組みでした。





新・広報委員から発信します

# 看護連盟って何？

看護連盟は、看護協会の目的を達成するための政治団体として誕生しました。

## 社団法人日本看護協会設立

1946 (S21)

- ①社会の変化に応じた看護環境や仕組み作りが必要
- ②看護職の待遇改善や教育の充実・地位の向上を図るための法律の制定や改正が必要
- ③陳情や請願の繰り返しだけでは看護に関する法律上の問題解決につながらない

※公益法人は特定の政党を支持したり選挙活動  
ができない

## 政治力が必要

## 政治団体 日本看護連盟設立

1959 (S34)

### 目的

看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い国民の健康と福祉の向上に貢献する

## 代表議員を国政に！

看護協会と看護連盟は役割を分担しながら協同して活動し問題解決をはかります。

### 本内幹事長に聞きました

看護連盟はどんなことをするの？

私達の職能団体は、看護の専門性を維持・向上し待遇などの改善をするために法律を見直し、法律を改正し、又は法律を作っていく必要があります。そのために看護連盟は看護の代表を国政に送る大事な組織なのです。

看護連盟組織を理解していただくために講演会や研修会を開催します。今年は国会見学時に「現場の声」を直接国会議員に届ける企画をしました。その報告や現況をお知らせするためホームページを随時更新し、幹事長ブログで詳細を伝えています。広報誌の発行もその一環です。

国政に送る候補者が決定しますと、皆様にご支援ご協力をいただくために施設訪問や集会、後援会名簿の作成等の活動を行います。

# 代表議員はどんな活動をしているの?

ホームページを開くと両議員の活動状況がわかります。

福島県看護連盟

検索



あべ俊子  
衆議院議員



たかがい恵美子  
参議院議員

あべ俊子 活動報告



## あべ俊子国政活動ニュース No.54

平成23年12月27日発行

【連絡先】あべ俊子事務所  
東京都千代田区永田町2-1-1  
衆議院第一議員会館514号室  
TEL 03-3508-7136 Fax 03-3508-3436  
E-mail go@abekoshiko.com HP http://www.abekoshiko.com



### 平成24年度 看護機関係予算案が内示!

12月24日、平成24年度看護機関係予算案が閣議決定されました。

新規事業では、「看護業務の安全性等検証事業」として、「特定看護師(看護師)」の実務実習事業にて予算計上されました。

また、看護師の職種別改定・複数の実習計画として、「看護師の実習制度の改善に向けた取組の推進」とおよび、「看護業務の効率化の改善事業」の二つづの予算が新たに計上されました。前者は、看護職員の勤務環境の改善に向け、都道府県の専門会議等のシンサルタントを配置し、看護師等の労務改善等の改善についての相談支援を実施することとし、主導的な取り組みや好事業等の実績やその普及・啓発等を推進するものです。

また、後者は「看護の質」向上のため、多様な看護の従事者や労働環境のための予算を計上する支援に加え、看護業務の効率化や勤務風土改善等についての改善計画長への研修事業に対する支援を行なうための予算です。

これまで医療は聖域とされ、看護の労働問題は、看護の中だけ議論されてきました。そのため、看護師や看護師の組合は、その職業の文化や病棟文化に大きな影響を受けられてきました。前者は、労働者の20人に1人が看護師であり、「看護師は女性にとって代償的な仕事」という風潮ではありません。このような予算が計上されたことは、看護の問題を看護だけで問題としてではなく、労働者全般の問題として考えるための大変な足がかりとなるもの期待します。

さらに、執行率が悪く懸念となっていた「新人看護員研修事業」についても、昨年度は各都道府県からの申請率が上がり、来年も引き続き予算計上が行われました。限られた予算ではありますが、フルに活用してまいります。

### 今年も1年ありがとうございました!

今年は、東日本大震災という災害の影響により、多くの人の命が奪われた大変悲しい1年となりました。震災により、私たちの仲間を始め、多数の未来の看護師が犠牲となってしまったこと今まで涙ぐらしく思います。

この悲しみは絶た今も愈えることはありません。しかし、私たちはこの震災から多くのことを学びました。看護師だからこそすべきこと、多くの看護師がどのような立場を持ち、震災に対応してくださったこと、災害派遣ナースとして自らの危険を厭はずすことなど、全国の看護師の存在は被災地にとても大きな恩恵となっていました。

今年を振り返る字は「諒」になりました。諒は出来事があったからこそ、家族や友人との絆、助ける人同士との絆など、多くの人が何の大切さを実感した年であったということから、選ばれたそうです。

会員の皆様が、看護の仕事に誇りと自信をもち、いきいきと動き続けられる環境づくりに全力で取り組んでまいります。

※ 本アクションがご要望の方は是非入力ですが、フレックス参加を希望した状態で、FAX03-3508-3436へご連絡ください。

東日本の主な出来事  
12/08(金) 第179回 総務国会開会  
第12回 日本国際会議  
12/12(月) オーストラリア  
国際開発庁副長官との朝食会  
駐日スリランカ大使との夕食会  
with 駐日元駐日大使  
12/13(火) 独立行政法人 国立典蔵後援  
久里浜アルコールセントラーサー視察(神奈川県)  
with 中谷元衆議院議員 永岡桂子衆議院議員

### ●2011年の主な活動



たかがい恵美子 活動報告

人を大切にする社会、働くことを楽しいと思える社会、常に感謝を得て社会づくりやりがい、いきがい、たかがい!~絆結社会を創る看護師~  
たかがい恵美子のマンスリー活動報告

Vol.23-10 平成23年12月26日発行  
郵便局印刷局 東京支局天王洲郵便局  
〒141-0021 〒141-0021  
郵便局電話番号71-4号便  
TEL 03-6551-0714 Fax 03-6551-0714  
http://www.takagai-emiko.net

### 東日本大震災復興特別委員会にて質問(12月8日)

12月8日、東日本大震災復興特別委員会において、医療界設置活動室の運営面に関する質疑に立ちました。当初政府として提出された本法案は、医療界の強度の医療政策に傾いたものであり、自民党が改めてより適切な医療政策とは異なるものでした。先に審議が行われた衆議院で、自民党などは修改の意図ばかりで、一定の確信を有することなどの修正がなされ、審議段階に迷走されました。改めて、改めてどのようないう組とし、どのような計画を実現をめでていくうとしているのかなどについて質問しました。

### 【医療界見定にむけた準備】

医療界見定の開始(12月11日までに見定できる)の確認と組織体制、人材確保・配置、予算要求、特区申請の実施過程における実績の確認に向けての準備のスケジュールやプロトコルをどのように進めているかなどについて質問しました。

### 【医療界としての復興計画の策定】

国民は、自治体が自らまとめる復興計画を持たでなく、いくつまでにどのようなことをどのように並めていくのかといった国家のアクションプランを策定することの必要性を提起し、改めて法案提出者の日公一衆議院議員、平野大臣の考え方を伺いました。

### 【復興方針の設置措置】

復興方針は若干、吉澤、私的なりすまつて設置すること、全ての被災県に復興行政の支所の設置を求めました。また、これらの組織の会議はテレビ会議など効率的な方法の導入について提案しました。

### 【復興推進委員会の人員】

復興のための専門の調査監査団を行うため組織される復興推進委員会について、この委員会の下に、より実務的な活動ができるよう、実務チームの設置について提案しました。またこれらの人員について、専門の技術の人、専門的幹部に構成した外部の人材を参加させることにも、人員の配置や専門知識は専門家任せにせず、自分が率先して支援するよう平野大臣に求めました。

住宅ケアステーション「みちしるべ」、「いのちの旅館」視聴(香川)

11月26日、香川県にて看護師が視聴・運営している視聴2.5泊看護院させていただきました。

1つは香川県看護協会さんが運営する、在宅ケアステーション「みちしるべ」、医療扶助制度の問い合わせでも利用が可能な、通所介護・施設介護・ショートステイを併設した香川県第一病の施設です。今後の在宅看護の実践に向けて、職員の皆さんから、現場の声など意見をお聞きし、直面する問題を解決させて頂くことができました。

【医療としての復興計画の策定】

国民は、自治体が自らまとめる復興計画を持たでなく、いくつまでにどのようなことをどのように並めていくのかといった国家のアクションプランを策定することの必要性を提起し、改めて法案提出者の日公一衆議院議員、平野大臣の考え方を伺いました。

【復興方針の設置措置】

復興方針は若干、吉澤、私的なりすまつて設置すること、全ての被災県に復興行政の支所の設置を求めました。また、これらの組織の会議はテレビ会議など効率的な方法の導入について提案しました。

【復興推進委員会の人員】

復興のための専門の調査監査団を行うため組織される復興推進委員会について、この委員会の下に、より実務的な活動ができるよう、実務チームの設置について提案しました。またこれらの人員について、専門の技術の人、専門的幹部に構成した外部の人材を参加させることにも、人員の配置や専門知識は専門家任せにせず、自分が率先して支援するよう平野大臣に求めました。

地域で先行的な取り組みを推進し、運営している看護院の皆さんのが安心いらっしゃいます。こういった取り組みを広めさせていくとともに、新しい時代が出てくるよう、政策という側面からも推進していかないと恐っています。

【看護死活化化を考える議連会】視聴(香川)

本年も大変なご支援、温かい励ましを頂きましたこと、深く御礼申し上げます。どうぞ皆様良いお年をお迎えください。

# 看護連盟に歌があるのを知っていますか?

# このマークは?

## 日本看護連盟の歌

Moderato March Tempo

ひのもとの ゆるがぬはなや なーでーしこー  
のこころ ゆたかに こころゆたかに つづにひろめ  
んかおる ーなでしこ にはんかんごれんめい



看護連盟と看護協会の  
絆をあらわしています。



# 祝瑞宝章光章受章

篠原和子会長・薄井公子幹事

福島県看護連盟役員のお二人が受章しました。

おめでとうございます。



会員の窓

あ  
お  
ぞ  
ら

## 舞子浜病院の現状

AOZORA

舞子浜病院 斎藤 光子

このたびの東日本大震災による一連の災害で被災を受け、多くの方々からの御援助、御支援をいただき誠にありがとうございました。心から感謝致しております。この場をお借り致しましてお礼申し上げます。当院は1階全体が津波による海水の浸出により、入院環境が悪化し、病院機能が停止状態となりましたが、4月1日より松村総合病院外来のみでの外来診療を再開しました。当院では、毎日対策本部を設置し全体集会をひらき、日々の状況や対処方法を協議し、情報を整理・掲示し、全職員に周知したり、アウトーチ委員会を設置し退院した患者様への安否確認相談の為の電話対応を行いました。病棟編成については、1ヶ所の病棟での勤務体制から段階的に2病棟、3病棟と編成し、6月28日より被災前の4病棟編成に戻ることができました。外来部門では、6月4日浄化槽工事完了及び1階フロアーエンジニア工事が完了し、6月13日より舞子浜外来体制が正常化、デイケア再開となり、新規入院及び再入院患者様の入院が可能となりました。他病院へ一時転院していた患者様の迎え移送は、6月15日より開始し、7月1日で完了しました。被災前193名だった患者数は徐々に回復し、現在180名になっています。尚長春館病院患者様は6月18日と19日の2日間で松村総合病院より移送となり、老健施設は8月17日より利用者様の受け入れがはじまりました。3施設元気に頑張って業務遂行しています。今回過酷な体験はしましたが、長期入院患者様の退院が困難とされて



いましたが可能となりました。アウトーチを重視し、多職種チームにより地域でさえる工夫、看護が実践できました。災害避難マニュアルの見直しを行い、12月2日に災害避難訓練の実施を行いました。又備蓄品の整理整頓を再確認しました。そして、禁煙が困難だった病院風土が、禁煙となり守られています。以上のことからたくさん学びがありました。今後も医療の質向上をめざします。

編集後記

今回から、全員新米編集委員です。よろしくお願いします。『国会に、現場の声を届けよう、ヨシ』

### 広報委員メンバー

委員長  
仲村 和子  
福島県立医科大学  
附属病院



委員  
本多 文子  
公立藤田総合病院



委員  
中村 輝旗  
総合南東北病院



委員  
国分美知子  
公立岩瀬病院

